

# “食と農と環境を考える県民会議” 通信 No.9

“食と農と環境を考える県民会議”の会員の皆様、いかがお過ごしでいらっしゃいますでしょうか？平成15年度最初の“食と農と環境を考える県民会議”通信をお届けします。

去る平成15年5月14日(水)、“食と農と環境を考える県民会議”幹事会において、幹事の皆様方に、平成14年度の事業結果と、平成15年度の事業計画を承認いただきました。

また、5月29日(木)には、新たに100名の本年度「食と農のサポーター」の皆様をお迎えしました(裏面に委嘱式の記事を掲載しています)。

なお、平成15年4月1日より事務局が県庁「環境こだわり農業課」へ移動しました。

“食と農と環境を考える県民会議”事務局

〒520-8577 大津市京町4-1-1 滋賀県庁 環境こだわり農業課内

TEL 077-528-3892 FAX 077-528-4881

E-mail gb00@pref.shiga.jp

今年度もさらにパワーアップしてがんばって取り組んでまいりたいと思います。会員の皆様のますますの御協力と御参加をよろしく申し上げます！



さて早速ですが、右ページが本年度の“食と農と環境を考える県民会議”の事業計画概要です。よろしければ早速スケジュール帳に書き込んでおいてください！

まだ、詳細については未定の部分もありますので、会員の皆様からの御意見等を是非事務局までお寄せ下さい。できるだけ参考にさせていただきたいと思っております。

▲また、御好評につき(!)、啓発冊子「来て！見て！食べて！！滋賀の味～近江のこだわり食材探索ガイド～」続編を本年度も作っていきたく考えています。会員各位の御協力をいただければたいへんありがたいのですが…詳しくは同封のお願い文、様式等を御覧下さい。

また右頁事業計画(5)の啓発資料ですが、当県民会議を広く知っていただくため作製した回覧板(A4パンチレスファイル)や台所用水切袋については、残部がありますので、県民会議の会員への参加勧誘として使用して下さる場合は無料で提供します。御希望の方は事務局までお申し出ください。

(ただし、送料については申込者負担となります)



<啓発回覧板>

<啓発台所用水切袋>

平成15年度事業計画

(1)会員の募集

(2)フォーラムの開催

消費者と生産者の絆を強めながら、運動の気運を盛り上げるため、年2回程度フォーラムを開催する。

①第1回フォーラム：7月24日(木) 13:30~16:00 栗東市さくら

「食材と栄養と健康を考えるフォーラム」 講師：平野美由紀先生(概要裏面)

\*第2回フォーラムは未定

(3)セミナー等の開催

各種テーマについて、会員や関係者を対象にセミナー等を開催し、食や農に関する理解を深めてもらうとともに、周辺の人々への周知を図る。

①第1回セミナー：6月18日(水) 13:30~16:00 アクティ近江八幡

「『目からウロコ』の野菜の知識・育て方、お茶の味比べ」 (概要裏面)

②第2回セミナー<予定>：10月4日(土) 9:00~16:00 大中他

「県農業総合センターふれあいデー他」(サポーター事業と合同)

③第3回セミナー<予定>：11月5日(水) 13:30~16:30 文化産業交流会館

「三方よしの『農産物直売』～生産者よし、消費者よし、環境に良し」

(環境ビジネスメッセ協賛セミナー)

(4)食と農のサポーター養成事業

食・農・環境についての県民の理解の一層の浸透を図るため、各地域や職場等において主体的に啓発活動に取り組んでもらえる食と農のサポーター(100名)の養成を行う。

①委嘱式：委嘱状交付、リエンション、滋賀県農業の説明(概要裏面)

②現地見学会：環境こだわり農産物生産地、農業施設、直売所等

③体験交流会：加工施設等の見学、生産者交流等

④伝統食料理教室：講演、伝統食調理実習、意見交換等

★サポーターによる活動企画・運営

☆その他：果樹品評会審査員、各種会議等のパネラー、事例発表 等を行う予定。

(5)啓発資料・資料の作成、情報等提供

啓発資料・資料の作成・配布や、インターネットによる情報提供等

(6)“食と農と環境を考える県民会議”通信の発行

年間4回程度、A3両面刷りの“食と農と環境を考える県民会議”通信を発行し、当県民会議の活動計画、事業報告や参加者の感想、事業開催時に出た質問への回答、食・農・環境関連のイベント等の案内など、各種情報の提供に努める。

(\* は既に開催済み、裏面に記事掲載)

## 既開催事業の御報告

### 第1回セミナー「目からウロコ」の野

### 菜の知識・育て方、お茶の味比べ」

日時：平成15年6月18日（水）13:30～16:30  
場所：近江八幡市「アクティ近江八幡」



本年度第1回目のセミナーは、まず滋賀県農業の説明から始まり、本年度の“食と農と環境を考える県民会議”の事業計画の説明の後、「野菜の雑学、育て方・食べ方～家庭菜園への応用」と題し、野菜の効用から保存方法から肥料のやり方から、幅広く具体的な話を聞いていただきました。

続いて滋賀県茶業青年団長によるお茶の知識、効能のお話の後、近江茶の『闘茶会（今回は煎茶・かぶせ・かりがね・ほうじ茶・玄米茶の5種類を飲み比べて当てるもの）』を行いました。

あいにくの雨にもかかわらず来て下さった120人余りの参加者からは、「おもしろい企画で楽しかった」「充実した内容で話も分かりやすく参考になった」「近江茶は色も味も香りも家で淹れていたより良かった」など嬉しい感想をいただきました。



←フォーラムで、会場参加者に質問される平野先生

### 「あなたのダイエットデザイン

### ～食材選択による健康管理」

（県民会議平成15年度第1回フォーラム）

### 食材と栄養と健康を考えるフォーラム

日時：平成15年7月24日（木）13:30～16:30  
場所：栗東芸術文化会館 さくら 中ホール

このフォーラムでは、まずは滋賀県の現状を知っていただくため、「滋賀県環境こだわり農業推進条例」や県産の食材について御紹介しました。その後、管理栄養士の平野美由紀先生をお迎えして「私たちの体は毎日の食べ物で作られている」ということについてお話を伺いました。というよりも先生と参加者とのお話のやりとりを通じて皆さんがナットクされた！という感じでしょうか？スタイルを気にして食事を減らす女子小学生もいるような現代日本ですが、「ダイエット」は辞書を引きますと「食餌、常食」ともあります。先生のお話されるカウンセリングでは「体重超過に悩む依頼者に『何が原因でそうってしまったのでしょうか？』と問いかけさせてもらうと、本人の心に思っている問題点に、プラス少しの勘違いの修正と知識のアドバイスで良い結果が出るんですよー」とお聞きしました。「痩せない」と焦った末の減量方法ではなく、食材を選び、ふだんの食生活を見直すことによって自分自身の体をデザインするというのでしょうか…

御参加の皆さんへの終了後のアンケートでは、「私たちがまず県産食材を知ることから始めなければ」「環境と農業は密につながっていることが分かり、将来も安全な食材を安心して食べることができるよう願う」「観客一体型の話でとても楽しく、勉強できた」「油の質や取りすぎによる老化、キレる子どもなど精神への影響等参考になった」「『病は気から』と言うが『病は食から』と思った、食の大切さを改めて知った」などなど、それぞれにいろいろ得ていただいたようでした。

このフォーラムについては、これから記録集にまとめたいと考えていますので、お越しいただけなかった方も御期待下さい！そして次回の県民会議事業にはぜひぜひ御参加下さいね！

## 平成15年度

## 「食と農のサポーター」委嘱式

去る5月29日（木）に委嘱式を行い、食と農のサポーター100人の皆さんに、これからの約1年間、滋賀県農業を理解、また支援していただきますようお願いしたところです。

当日は“食と農と環境を考える県民会議”の会長である廣瀬竹造会長から直々に委嘱状が交付され、サポーターの皆さんは真剣な面持ちで委嘱状を受け取っておられました。

この後、事務局から滋賀県農業および食と農のサポーター内容について説明し、そして、前年度（平成14年度）の食と農のサポーター経験者である井上典子さんに体験報告をしていただきました。

井上さんは地元で健康推進員をされており、それ以外にも食・農・環境に関する活動を積極的にしておられます。サポーター活動で感じたことや、活動を糧に現在どのような活動を行っておられるのかなどを親しみやすい魅力的な話しぶりで話され、サポーターの方はこれからの活動についてどのような内容なのかを知って、少し安心されたようでした。それ以上に、これからの活動が楽しみという方もいらっしやいました。

また、話を聞くだけでなく、サポーターの仲間同士で意見交換もしました。簡単な自己紹介から、応募動機やこれからしたい活動内容のこと、食と農と環境に関する関心事項等を話し合いながら、約1年間を共に活動するサポーター同志の仲を深めていただいたのではないのでしょうか。

## アンケート抜粋

Q. サポーター活動内容の要望は？

A. ベスト3の発表！！（複数回答あり）

■聞いてみたい話

- ①食の安全性……………23人
- ②生産者の声……………22人
- ③滋賀県の伝統食……………21人

■行ってみたい施設・場所

- ①生産の現場……………16人
- ②加工施設……………9人
- ③農業関係施設……………8人

■やってみたい体験

- ①食品加工……………17人
- ②農業体験……………13人
- ③料理教室……………9人

平成15年度の新サポーターのみなさんも、やる気十分という感じで、昨年同様「食と農のサポーター企画・運営についての企画実行委員」と「果樹品評会の審査員」を募集したところ、昨年度にも増して、たくさんの方々から立候補がありました。当日欠席の方からも立候補を募った結果、その数なんと！企画実行委員立候補が12人、審査員立候補が34人！！事務局もやる気のあるサポーターの皆さんに負けず劣らず気合いを入れて頑張っていきますので、よろしくお祈りします。

## 自主活動を 応援します☆

今回、委嘱式の体験報告の中で、「滋賀県が認証している環境こだわり農産物については、特に印象に残っていて、『ほ場を見学して、生産者の方は収量が減ってもより安全で安心なもの食べてもらいたいという気持ちで作ってくださっていることを知り、胸を打たれました。それなら自分は何ができるのだろうか？買うことくらいならできる！！』ということで、最近では積極的に環境こだわり農産物を販売されているお店を探し、買っています。他にも、地域で環境こだわり農産物のPRをし、普及活動もしています（県民会議のPRも！）」等々話していただきました。

会員、サポーターの皆さんも、「私も活動で学んだことを生かし、県産農産物の料理店を始めた」、「地域の生産者と会話をするようになり、地元農産物を購入するようになった」、「食生活を改善することができた」という風に、何か自主的な活動をされていると思います。（それが大きな県民運動になっていくのでは？！…）

**そこで、あなたの自主活動を、みなさんにも紹介しませんか？この県民会議通信に掲載させていただきます！！せっかくたくさんの会員がおられますが、全員が顔を合わせる機会はありません。それならまずは通信の上で自己PRするのはいかがでしょうか？**

また、自主活動されるお手伝いについても、できる限りのことはしますので、よろしければご相談ください。

**お便りお待ちしております。**